

## 第103回: マカオ経済を支える「娯楽産業」

たしか阿川弘之先生のエッセイにあった小話だと記憶しているが、休日パリの朝のできごと。モンマルトル広場やセーヌ河畔では大勢の日曜画家や無名芸術家がキャンバスを広げ、思い思いに川辺の景色や朝市を描いては道行く人たちを楽しませている。そんな素人画家の絵を横からしげじげと眺めていた一人の紳士が声を掛け「ちょっと筆を貸してごらん」と言って彼の絵にチョツ、チョツと軽く筆を加えた。紳士が少しだけ手を加えた絵を見た素人画家は驚愕して叫んだ。

「あんた一体何者なんだ。私の風景画がガラリと変わってしまった。まるでプロの作品だ」

「私の名前はポール・セザンヌ。君はいま私がチョツだけ筆を加えたと云ったが、実はこのチョツから先が芸術なんだよ」

筆者は画家でもなければ作家でもないが、これまで長年にわたり報告書や稟議書、時に顛末書や始末書まで書かされてきた関係で、業務関連の文書には人一倍注意を払っているつもりである。人の書いた文章も「チェックしてくれ」と頼まれたら見逃すわけにはいかない。個人のブログや内部文書であれば勝手気ままに書いても構わないが、顧客に発信する文書にはそれなりの目配りが必要である。

むかしある銀行が頭取名で台湾の銀行総裁宛にビジネスレターを出したときのこと。担当の部署はそれを中国人スタッフに翻訳させ、ろくにチェックもしないで投函したようだ。数日後、台湾の銀行の秘書室長から連絡があり「この手紙を総裁に届けてもいいけど、もし届けたら貴行の頭取が恥をかくよ」とアドバイスしてくれたという。中国語に翻訳したのは確かに中国人だが、彼は子供の頃に日本や香港で育ち、お陰で日本語や広東語には堪能だが、肝心の中国語のレベルが中学生程度であったのである。台湾には親日派が多く、台湾銀行の秘書室長のお陰で某邦銀の頭取は恥をかかずに済んだ。

いまの事例はチョツ極端なケースであるが、目配りが必要な文書は書簡だけではない。ホームページでのお知らせや、調査レポートも同様である。もしも調査レポートに「従業員数3万2,456人」なんて表現があれば、これは刑事訴訟法もののチョンボである。日本の万・億・兆・京という数字の4ケタ区切りと、欧米の thousand、million、billion という3ケタ区切りの「カンマ」が混在しており、オトナが読めば間違いなく違和感を感じる、もとい覚える筈である。

中国黒龍江省の省都・哈爾濱。これをハルビン、つまり bin かそれとも pin と表記するか、日本の新聞各社には明文化されたルールがあり、新米記者がうっかり pin と書けばデスクに思い切りどやしつけられる。

記事の「見出し」と「文章の冒頭部」の重複や繰り返し表現もセンスが悪い。センスが悪いと云われるのはモノ書きにとって、頭が悪いと言われたに等しい。「中国、インフレ収束へ」という見出しはこれで結構だが、これに続く本文が「昨日発表された金融統計で、中国のインフレが収束に向かいつつあることが明らかになった」とくれば、瞬時に記者のお里が知られてしまう。本文をそう書き始めたければ、ヘッドラインを（例えば）「中国、金融緩和に朗報か」とするような工夫が必要である。細かいことばかり云うようだが、そんな指摘を「揚げ足取り」や「重箱の隅」と捉えるか否かがポール・セザンヌの小話に続くのである。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1月23日に春節を迎える中国。中華圏最大の消費シーズンと民族大移動の時期を迎え、本土だけでなく台湾や香港でも経済が活性化しつつあるようだ。東京都世田谷区の約半分の面積に50数万人が暮らしているマカオも同様である。さっきの話に戻るが、中華人民共和国マカオ特別行政区が「カジノ産業」によって支えられているのは事実だが、ビジネスマンがマカオを紹介する営業資料で「カジノ」という表現を連発するのは品位に賭けよう、もとい欠けよう。

CASINO を日本語に訳せば賭博場であるが、お客様に向かって「MGM チャイナは博打銘柄です」とは言わないだろう、普通の営業員は。日本を代表する高級ホテルであるホテルオークラが、昨年マカオに進出し「ホテルオークラマカオ」を開業したが、同社の HP は「マカオのコタイ地区に所在する大規模複合リゾート『ギャラクシーマカオ』に建つ3ホテルの一つ」と控えめに発表している。当然である。「カジノ地区にホテルを建てましたから、酔客・賭客・嫖客のみなさんいらっしゃい～」と露骨な表現をしないところが高級ホテルの品格であり矜持なのである。事実このコタイ地区には遊園地、プール、ショッピングセンター、レストラン街等がひしめいており、ギャンブルに興味のない観光客、女性や子供でも楽しめる高級リゾート地なのである。因みに、邦銀がラスベガスのカジノ運営会社に金を貸すとき、貸出稟議書には「娯楽産業」や「ゲーミング・インダストリー」といった表現を用い、カジノという表現は必要最小限に止めるだろう。

1月18日の読売新聞によると、2010年のマカオ政府収入の約7,600億円もとい7600億円の81%がカジノ関連収入であり、VIP フロアの売り上げが全カジノ収入の7割以上を占めている。注目すべきは特別室で高額の金を賭ける「VIP 客」の8割は中国人客であり、マカオ理工学院調査(08年～10年)によると、何とVIP 客の24.7%が本土からやって来た地方政府高官、21.5%が国営企業幹部だという。読売新聞が指摘している通り、更に大きな問題というか疑問はその資金源である。地方政府高官の年収は(低い方の)数百万円である。これが中国で不正や汚職が蔓延している一つの証左である。マカオの娯楽産業の前途は極めて明るいと思うが、もし中国政府が汚職やマネーロンダリング摘発の一環としてマカオに乗りこんで来たら地元経済は大きな打撃を受けるだろう。世の中に美味しい話は存在しない。マカオの娯楽産業が繁栄を続ける裏に潜んでいるのがリスクファクターであり、それが最終的にプラスに振れるかマイナスに振れるかはサイコロを振ってみないことにはわからないのである。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成24年1月19日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 手数料等およびリスクについて

#### ①株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%(税込み)(約定代金が260,869円以下の場合、3,150円(税込み))の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大0.8400%(税込み)の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ②債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ③投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大0.0840%(税込み)の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大4.20%(税込み)(約定代金が2,625円に満たない場合は、2,625円(税込み))の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。